

## 地区研修会

### 地区研修会とは

CMED会では全国の代表的なダム現場で直接会員の意見を集約し、会の活動に生かすためや会員相互の交流、技術の研鑽を目的とした「地区研修会」を毎年1回開催しています。現場を見学するのはもちろん、特定のテーマについて討論をおこなったり、専門家をお呼びして講演会を開催しています。

#### 1. 開催箇所別参加状況

平成20年度は全国3地区にて「地区研修会」を実施しました。

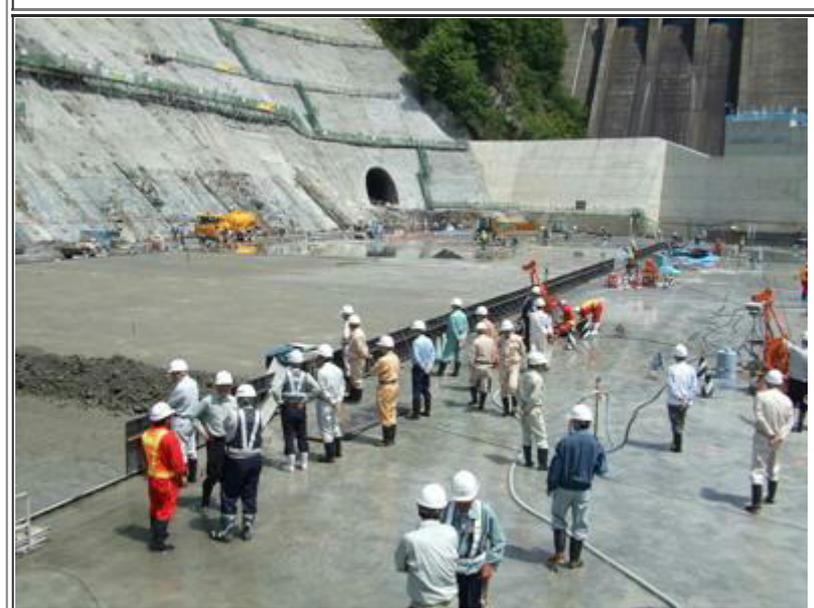
| 地区  | 開催地       | 開催期間      | 参加者数 |
|-----|-----------|-----------|------|
| 北海道 | 夕張シューパロダム | 6/26～6/27 | 37   |
| 中四国 | 尾原ダム      | 7/29～7/30 | 26   |
| 九州  | 嘉瀬川ダム     | 7/24～7/25 | 34   |



全体討議状況 尾原ダム



全体討議状況 尾原ダム



現場見学状況 夕張シューパロダム



講演状況 嘉瀬川ダム

#### 2. 討議内容

各地区では主に下記2項目について討議しました。

- 1) 会員がダム現場で特に苦勞している事項について
- 2) 現在の常任幹事会活動について  
(討議の内容については「ダム工事総括管理技術者会ホームページ、会員専用コーナー」に掲載)

#### 3. 講演会

- 1) 北海道地区 : 水野光章 財団法人水資源協会専務理事  
「維持・管理時代を迎えたダム技術者の目線」
- 2) 中四国地区 : 竹村公太郎 財団法人リバーフロント整備センター理事長  
「21世紀の日本文明とダム」
- 3) 九州 地区 : 藤澤侃彦 財団法人ダム技術センター顧問  
「設計から施工に伝えること」

#### 4. 平成21年度開催方針

今年度より開催地区を絞込み、少ない会場での開催としました。新しい方式での開催結果より、来年度についても今年度と同様の方針で開催することとしました。

- \* 全地区開催を廃止し、常任幹事会にて全国より開催現場を3～4箇所選定し、開催する。選定に際しては、工事の進捗率、注目される工法等を参考とし、代表的な現場とする。
- \* 開催時期は6月中旬より7月下旬を目途に設定する。
- \* 常任幹事会により魅力有る講師を選定し、全会場で講演会を開催する。
- \* 可能な限り打設状況が見学できるよう、時間割等の事前調整を実施する。
- \* 意欲ある人に門戸を広げる目的から、希望があれば非会員の聴講も可能とする。